外部検証委員会(資産形成分野)次第

1 開会

日時 令和 2 年 11 月 24 日 (火) 午前 10 時 30 分から 場所 益子町役場 2 階大会議室

4 案件 (1) 概要説明(教育長・産業建設部長) (2) 施策ごとの検証 (シート毎ではなく、各施策・複数課のシートに渡り質疑) (3) その他	2	出席者紹介
(2) 施策ごとの検証 (シート毎ではなく、各施策・複数課のシートに渡り質疑) (3) その他	3	配布資料の確認
(3) その他	4	
		(2)施策ごとの検証 (シート毎ではなく、各施策・複数課のシートに渡り質疑)
5 閉会		(3) その他
	5	閉会
		外部検証・意見シートの提出について
外部検証・意見シートの提出について		既にお配りしている「様式2 外部検証・意見シート」につきまし

て、本委員会終了後10日を目安に、返信用封筒をご利用いただきご回

答をお願いします。

日時	令和 2 年 11 月 24 日(火) 10:30~11:30			
場所	役場 大会議室			
	委員	大岡委員、添谷委員、日渡委員(欠席:濱田委員)		
出席者	職員	岡教育長、池田産業建設部長、福田観光商工課長、飯村建設課長(欠席:永嶋生涯学習課長)		
	事務局	佐藤係長、出口		
配布資料	次第、推	進状況総括シート、推進シート		

発言者	発言要旨
	1. 開会 2. 出席者紹介
	3. 配布資料確認
	4. 案件
	(1)概要説明
教育長	総括シートにより説明
産業建設部長	
	(2)施策ごとの検証
	○P. 56 施策 1 歴史や文化財の活用
委員	ましこ検定は今まで中学生の受験が少なかったので、対策を講じてきたが、今年に
	限ってはコロナの影響で授業数が削減されたり、中学3年生にあっては受験や卒業
	を控えていたりするので、考慮した方がいいのではないか。
教育長	 ご指摘の通りではある。昨年度は中学1年生を中心に学校を会場として行う予定で
	あったが、コロナの影響で中止になった。今年は総合的な学習の時間を活用し、学
	校会場で行う対象学年は1年生のみの予定である。個人的に希望して一般の方と一
	緒に受ける場合には制限を設けていない。
	 ○P.57 施策2 風土や風景、風習の継承
教育長	
	立てて KPI も設定している。世間遺産を維持し環境を整備する補助金については、
	今後も継続し、自分たちの地域でしっかり守っていただくことを含めて検討してい
	る。
委員	 アカマツ復活プロジェクトは、今年度で植林体験等、事業が一通り終了するが、今
,	後どうするのか、先が見えてこない。今後の方向性が知りたい。また、学校との打
	ち合わせには町側も参加して学校にお願いするなど、誠意を見せてもいいのではな

いか。

教育長

外の活動については、コロナの影響は少ないと思われる。授業時間数も、大会や行事を短縮して行っているので、ほぼ予定通り、もしくはそれ以上に進んでいる。環境課や、必要に応じて生涯学習課にも働きかけて、学校との話し合いの場に参加することを検討していきたい。

事務局

次期総合計画の中でもアカマツプロジェクトについては継続の方向で検討している。近日中にパブリックコメントを実施する予定である。

○P.58 施策1 ましこのランドスケープデザインの作成

委員

ランドスケープ計画の冊子を読ませてもらったが、特に遺跡や史跡の場所で現代風の周辺整備はあまり合わないのではないか。個人的な意見ではあるが、なるべくそれぞれの時代の風景に合わせた方がいいと思う。

産業建設部長

冊子に掲載している絵はあくまでもイメージであり、確定ではない。人工的なものを並べすぎるのは益子の風景にふさわしくないという意見も上がっている。今後も地元の人たち、関係団体と意見交換をしながら進めていく予定である。

委員

下町踏切の冠水箇所、排水路の縦断測量をやっていただいたとのこと。長きにわたって要望していた所なので、とても期待している。地元住民は感謝している。

飯村課長

できる限り水路施設の整備を進めていきますので、ご協力をお願いしたい。

○P.59 施策2 特性をいかした地域創生

委員

亀岡八幡宮里山の会や益子花の会は、決まった財源がなく、ほとんどボランティアで活動している。切れ目ない補助事業をお願いしたい。また、町民は素人なので、補助対象の基準をどうクリアするか町側が指導してくれるとありがたい。

産業建設部長

補助事業は助走期間の3年間のみで、その後地元で運営していくのはなかなか難しいのが現状である。ここまで積極的に活動してくださっている団体を継続していくためにも、どんな支援の在り方がふさわしいか今後検討していきたい。

教育長

こういった事業は地元の人の力だけでなく、いろいろな工夫が混在している。主体 的な取組によってその地域が守られているのは素晴らしいことだが、補助事業を活 用しできるだけ残せるよう全体的に検討する必要がある。

○P.60 施策1 町のブランドイメージの確立

委員

魅力度ランキングも、今年日本遺産に認定されたので順位が上がるのではないか。 しかし何よりも地域の中に生活している人の満足度の方が重要で、外部の評価はあ まり気にすることはないと考えている。

産業建設部長

魅力度ランキングはあくまでも1つの指標であって、次期計画では KPI から外すことを考えている、栃木県でも同様の方向で考えている。順位に縛られるのは町の施策としてはふさわしくないと思われる。

福田課長

魅力度ランキングの調査対象は 1047 自治体。ちなみに 2020 年の最新の順位は、笠間市は 648 位、益子町は 429 位である。お互いに協力し合って「かさましこ」日本遺産の情報を発信していけるよう努力していく。

(3) その他

外部検証・意見シートは10日程度を目安にご提出を願いたい。

5. 閉会